

ATI Demonstration of Knowledge

パイロットプロジェクトのご案内

（2021年5月25日改訂）

ATI認定プロセスにおけるDemonstration of Knowledge（知識の実証）のパイロットプロ

ジェクトにご関心をお寄せいただきありがとうございます。

現在、教師認定候補者に対し3名のATIスポンサーが候補者の指導スキルおよび3つの分野（アレクサンダーの著作、アナトミー、倫理）を評価するようになっています。

パイロットプロジェクトでは、ATIスポンサーが指導スキルを評価する前に、上記の3つの分野における知識のデモンストレーションを行う方法を試行しています。各分野で複数名のReviewerが指名されます。教師認定候補者が各分野でDemonstration of Knowledgeを

行った後、その内容を確認するReviewerが

選定されるという流れになります。尚、

Reviewerは、教師認定候補者の回答を評価することはしません。Reviewの目的は、正確性と完全性をチェックすることと、候補者がATIスポンサーと会う前に自分の考えについて他の教師と話し合う機会を与えることにあります。教師認定候補者は、Reviewerからのフィードバックに基づいてDemonstration of Knowledgeを修正することができます。候補者が自信を持って完成させたDemonstration of Knowledgeは ATIスポンサーに送られ、教師認定候補者とのミーティングの準備が行われます。

教師認定候補者は、用意が出来た段階で特定のコンテンツ分野のDemonstration of Knowledgeを提出することができます。

たとえば、教師認定候補者のトレーニングコースの最初の年でアナトミーに重点が置かれている場合、その時点でアナトミーの部分を終了することが可能です。

Demonstration of Knowledgeを終了後、候補者の回答内容がReviewerに割り当てられ

ます。尚、候補者の承認を得た後、委員会が

パイロットプロジェクトの他の関係者と候補者の回答内容を共有する可能性があります。

ただし、候補者に割り当てられたReviewer

以外の人間が候補者の回答内容を閲覧する場合、候補者の個人情報はすべて削除されます。候補者のDemonstration of Knowledgeが

パイロットプロジェクトの関係者以外によって閲覧されることはありません。

現時点では、パイロットプロジェクトへの参加は完全に任意です。現在、Demonstration of Knowledgeを終了することは ATIの教師認定を受ける上で必須ではありません。今年ATIの教師認定の候補に挙がっている候補者の場合、独自にATIスポンサーと回答内容を共有する

ことも可能ですが、それ以外にATIスポンサーが確認できる術はありません。候補者が回答内容をATIスポンサーと共有する場合は、スポンサーからDemonstration of Knowledgeに関わる体験談が収集できるように、以下のメール

アドレスまでお知らせください。これによりDemonstration of Knowledgeのプロセスが

改善可能になります。

パイロットプロジェクトに参加していただけ

れば、ATIも大いに助かります。また、ATIの教師認定プロセスを改善する上でも大変役立ちます。候補者ご自身にとっても、パイロット

プロジェクトが有意義な活動だと思っていただけることを願っております。

以下にDemonstration of Knowledge提出の

プロンプトとフォーマットに関するガイド

ラインを添付いたします。ご参加いただける

場合、ATI Professional Development CommitteeのメールアドレスATIPilotProject@gmail.comまでメールで

ご連絡ください。

その他、ご意見、ご質問などございましたら、上記メールアドレスまでご連絡ください。

ATI Professional Development Committee

委員長 Joe Kaplan

アレクサンダーの著作に関する

Demonstration of Knowledge

1. アレクサンダーの生涯と著作の概要を手短に説明してください。以下の情報を確実に含めること。

1) F.M.アレクサンダーのストーリーの中で、テクニークの発達に関わる主要な要素

2) 出生地、生年月日、死亡した場所、死亡年月日

3) 著作4冊の名称

4) 他の執筆作品

5) 初期の作品の焦点

6) 兄がアレクサンダーのワークに与えた影響

Reviewerは、上記の6項目がきちんと対応されていることを確認します。

2. 生徒に文献を勧める場合、何を勧めますか（アレクサンダーが書いたものでも他の作者によるものでも可）。また、その理由も説明してください。

Reviewerは、文献がAlexander Techniqueを学び、教える上で重要であるかどうか確認します。

3. 下記のアイデアをそれぞれ自分自身の言葉で説明してください。各アイデアに関し、以下の説明を含めること。

1) あなたにとってどのような意味を持つのか

2) 「The Use of Self」の第1章に関して、アレクサンダーがどのようにそのアイデアを発見したか

3) 人間として成長する上であなたにどのような影響を与えたか

4) 教師として成長する上であなたにどのような影響を与えたか

Reviewerは8つのアイデアそれぞれにおいて上記の4点が説明されていることを確認します。

候補者が最初に回答を提出した後、その回答に

ついて話し合うためにReviewerが候補者に連絡をとります。話し合いの最中に、候補者は回答について詳しく述べ、テキストからの直接の引用と関連

づけるようReviewerより指示される可能性があります。

アイデア一覧（このリストはアルファベット順で記載されていますが、回答はどの順番で行ってもかまいません。）

アレクサンダーの著作に関するDemonstration of Knowledge：フォーマットに関するガイドライン

候補者はDemonstration of Knowledgeを文章、動画、あるいはその両方を使った形式で提出することが可能ですが、Reviewerによるレビューに

配慮し、以下のガイドラインに従ってください。

候補者1名による文章での回答

ダブルスペースで20ページ以内。完成形として、できるだけ短くまとめてください。

セクション1.1「F.M.アレクサンダーのストーリーの中で、テクニークの発達に関わる主要な要素」は

特に簡潔にまとめてください。尚、これは新しい

生徒からの「F.M.アレクサンダーとは誰ですか?」という質問に対する答えとします。

候補者1名による動画での回答

30分以内。候補者以外にもDemonstration of Knowledgeを実行する上で候補者をアシスト（例：プロンプトを読むなど）している人物であれば動画に映っていてもかまいません。動画の最初に自分の名前を言ってください。動画内に他の人物が

映っている場合でも、プロンプトの各側面には

候補者自身が直接回答してください。

グループによる動画での回答

候補者3名までで45分以内に収め、動画の最初に各候補者が自分の名前を言ってください。

セクション1は、各候補者がそれぞれ独自の動画あるいは文章形式で回答しなければなりません。セクション2と3に関しては、候補者一人一人が

各部分に回答してください。

候補者以外にもDemonstration of Knowledgeを実行する上で候補者をアシスト（例：プロンプトを

読む、グループディスカッションを進行するなど）

している人物であれば動画に映っていてもかまいません。

アナトミーに関するDemonstration of Knowledge

頭蓋骨と脊椎の関係

1. 自分の使い方全般に関連して、頭蓋骨と脊椎の間（AO関節）の関係を説明してくだ

さい。

2. その関係が変化することで、身体全体の機能にどのような影響があるか説明してくだ

さい。

3. AO関節の場所と構造に関して生徒が知っていると役に立つと考えられる情報とその理由を説明してください。

Reviewerは上記3点すべてが回答されていることを確認します。

アナトミーの概念

1. 生徒によるアナトミーの概念が、自分の使い方、動き、および/または行動にどのように

影響を与える可能性があるか説明してくだ

さい。

2. 典型的な誤解とそれによってもたらされる

結果の例を挙げてください。

3. 正しい概念とその結果の例を挙げてくだ

さい。

Reviewerは上記3点すべてが回答されていることを確認します。

呼吸

1. 固有の、自然な呼吸のプロセスを説明して

ください。

2. 生徒がこのプロセスを妨げるいくつかの方法とその影響について説明してください。

Reviewerは上記2点が回答されていることを確認します。

候補者が最初に回答を提出した後、その回答について話し合うためにReviewerが候補者に連絡をとります。話し合いの最中に、候補者は回答について詳しく述べるようReviewerより指示される可能性があります。

アナトミーに関するDemonstration of Knowledge：フォーマットに関するガイドライン

候補者はDemonstration of Knowledgeを文章、動画、あるいはその両方を使った形式で提出することが可能ですが、Reviewerによるレビューに

配慮し、以下のガイドラインに従ってください。

候補者1名による文章での回答

ダブルスペースで10ページ以内。完成形として、できるだけ短くまとめてください。

候補者1名による動画での回答

20分以内。候補者以外にもDemonstration of Knowledgeを実行する上で候補者をアシスト（例：プロンプトを読むなど）している人物であれば動画に映っていてもかまいません。動画の最初に自分の名前を言ってください。動画内に他の人物が

映っている場合でも、プロンプトの各側面には候補者自身が直接回答してください。

グループによる動画での回答

候補者3名までで30分以内に収め、動画の最初に各候補者が自分の名前を言ってください。尚、

候補者一人一人が各部分に回答してください。

候補者以外にもDemonstration of Knowledgeを実行する上で候補者をアシスト（例：プロンプトを

読む、グループディスカッションを進行するなど）

している人物であれば動画に映っていてもかまいません。

Ethicsに関するDemonstration of Knowledge

ATIのホームページにアップロードされているATI Code of EthicsとEthics Scenariosを参照してください。

1. ATI Code of Ethicsより

● Teacher-Student Relationship（教師と生徒の関係）より条項を2点選択して

ください。

● Teacher-Teacher Relationship（教師と教師の関係）より条項を2点選択して

ください。

● Teacher-Professional Responsibility Relationship（教師と職務上の責任の

関係）より条項を2つ選択してください。

2. 上記6点の条項の一つ一つについて、シナリオのリストの中からその条項に「違反している」と考えられるシナリオを1つ選択してください。

3. 選択したシナリオに関して、簡潔にまとめて

ください（各シナリオについて1つの段落にまとめること）。自分がその状況に置かれた場合にどの

ように対応するか説明してください。（回答の中に、選択したシナリオと条項を記載すること。）

Reviewerは、Code of Ethicsの各セクションにつき

2つのシナリオ、合計6つのシナリオについて回答されていることを確認します。

候補者が最初に回答を提出した後、その回答について話し合うためにReviewerが候補者に連絡をとります。話し合いの最中に、候補者は回答について詳しく述べるようReviewerより指示される可能性があります。

Ethicsに関するDemonstration of Knowledge：フォーマットに関するガイドライン

候補者はDemonstration of Knowledgeを文章、動画、あるいはその両方を使った形式で提出することが可能ですが、Reviewerによるレビューに

配慮し、以下のガイドラインに従ってください。

候補者1名による文章での回答

ダブルスペースで6ページ以内。完成形として、

できるだけ短くまとめてください。

候補者1名による動画での回答

20分以内。候補者以外にもDemonstration of Knowledgeを実行する上で候補者をアシスト（例：プロンプトを読むなど）している人物であれば動画に映っていてもかまいません。動画の最初に自分の名前を言ってください。動画内に他の人物が

映っている場合でも、プロンプトの各側面には候補者自身が直接回答してください。

グループによる動画での回答

候補者3名までで30分以内に収め、動画の最初に各候補者が自分の名前を言ってください。尚、

候補者一人一人が各部分に回答してください。

候補者以外にもDemonstration of Knowledgeを実行する上で候補者をアシスト（例：プロンプトを

読む、グループディスカッションを進行するなど）

している人物であれば動画に映っていてもかまいません。